

アドアーズ株式会社
2017年3月期 決算説明会

2017年5月17日(水)



keynote
キーノート株式会社

JASDAQ : 4712

This program is brought to you by Corporate planning division

目次

- 1 : 2017年3月期 通期業績報告 P.04
- 2 : 2017年3月期 セグメント別通期業績報告. . . . P.09
- 3 : 今後のVR事業の方向性と展望. P.24
- 4 : 今後のアドアーズグループの方向性 P.28
- 5 : 株主還元・配当政策 P.31

1-1 : 2017年3月期 ハイライト

◆ 総合エンターテインメント事業

- ・“50周年プロジェクト”企画の推進、大型メダルイベント「天下一メダゲ祭」の実施
- ・カフェ及びカラオケ店舗におけるコラボ企画を安定して実施

◆ 不動産事業

- ・千里中央営業所の開設、営業エリアの拡大で順調な一戸建分譲の引渡し

◆ 商業施設建築事業

- ・大型施工案件の工事が進捗したことによる売上計上

◆ その他事業

- ・外貨両替所の開設

◆ その他トピックス

- ・VRエンターテインメント施設『VR PARK TOKYO』の開設
- ・連結子会社である株式会社ブレイクの株式譲渡
- ・会社分割による持株会社体制への移行

1-2 : 2017年3月期 通期業績報告(連結PL)

(単位:百万円)

	2016年3月期 (実績)	2017年3月期 (実績)	前期差 (百万円)	前期比 (%)
売上高	22,396	22,355	△41	△0.2%
営業利益	578	796	+ 218	+ 37.7%
経常利益	507	686	+ 179	+ 35.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	△1,241	210	+ 1,452	—

◆ 減収要因

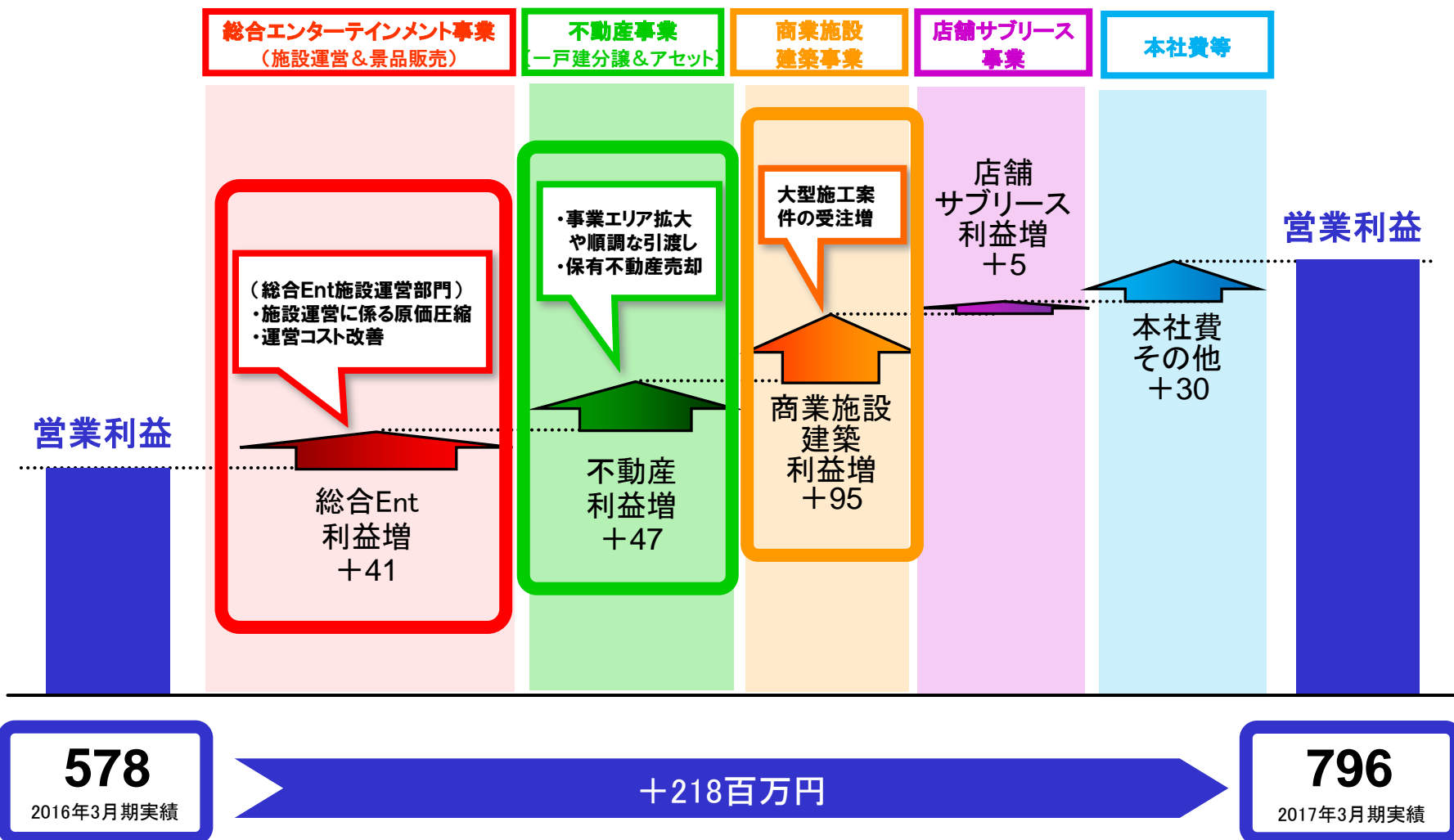
- ・総合エンターテインメント事業の減収分を、不動産事業と商業施設建築事業の好調で補ったものの、微減

◆ 増益要因

- ・2事業の増収に加え、総合エンターテインメント事業の原価圧縮及びコスト抑制が寄与

1-3 : 利益分析① 営業利益、前期比

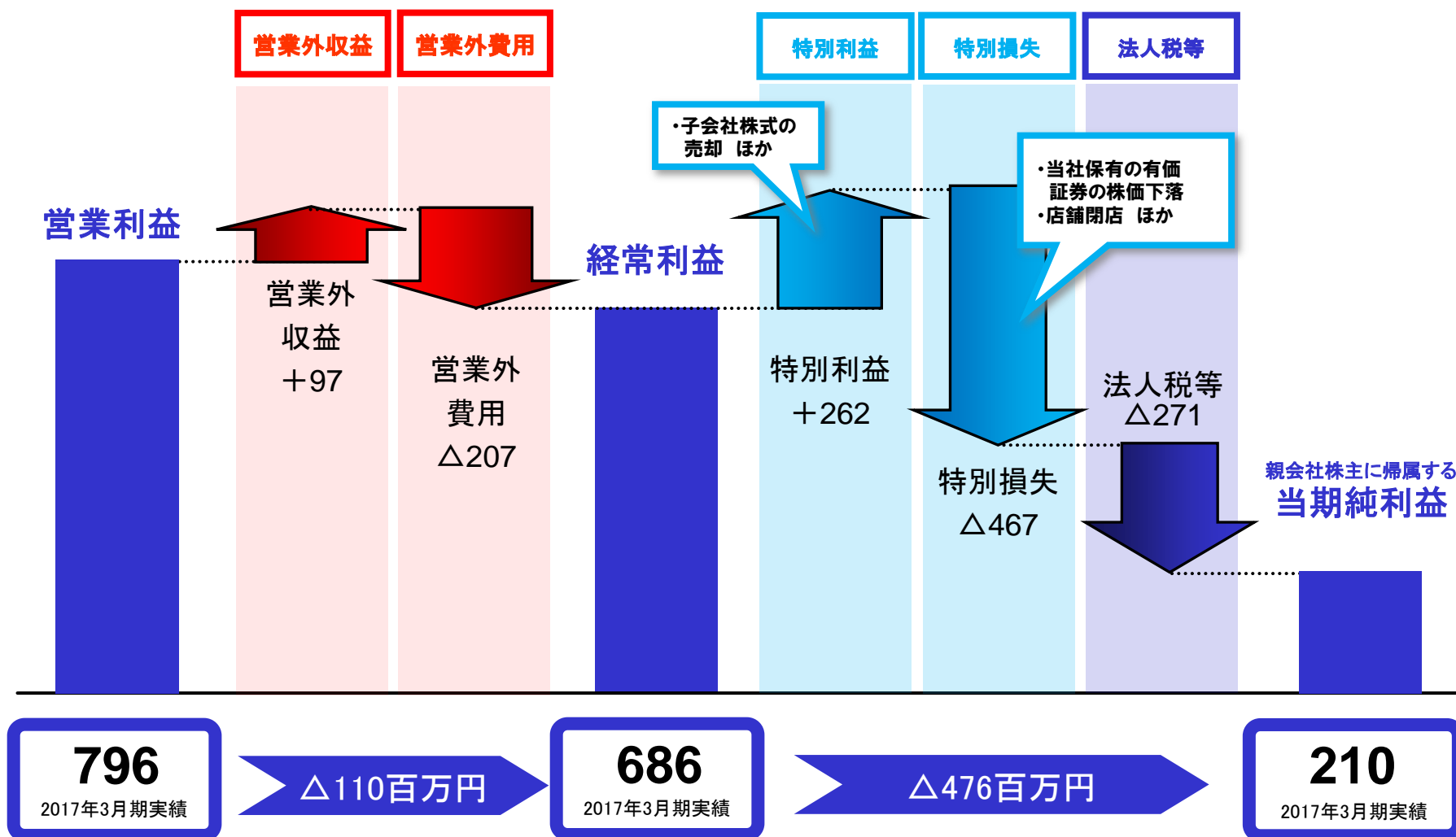
(単位:百万円)



※本資料内では、“エンターテインメント”を“Ent”と略します。

1-4 : 利益分析② 営業利益～当期純利益

(単位:百万円)



1-5 : 貸借対照表(連結BS)

(単位:百万円)

資産の部		
	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)
流動資産	10,005	11,729
(現金及び預金)	4,896	5,593
(その他)	5,109	6,135
固定資産	11,237	10,042
(有形固定資産)	3,467	3,088
(無形固定資産)	1,467	1,664
(投資その他資産)	6,302	5,288
資産合計	21,243	21,771

負債の部		
	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)
流動負債	6,078	5,034
固定負債	5,535	7,022
負債合計	11,613	12,056
純資産の部		
株主資本	9,625	9,696
その他の 包括利益累計額	4	6
新株予約権	-	11
純資産合計	9,629	9,714
負債純資産合計		
負債純資産合計	21,243	21,771

① 投資有価証券売却に伴う減少

② 販売用不動産の仕入れや新規事業に伴う長期借入金の増加

1-6 : キャッシュフロー（連結CF）

（単位：百万円）

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	
営業キャッシュフロー	1,371	1,544	
税前当期利益又は純損失	△909	481	・事業収益増
減価償却費	1,188	926	・店舗閉店に伴う機器売却
売上債権の増減(△は増加)	△69	91	
たな卸資産の増減(△は増加)	△632	△339	
仕入債権の増減(△は減少)	75	△141	
その他	1,719	526	
投資キャッシュフロー	△255	△1,121	・不動産取得及び新業態開設等における投資増
財務キャッシュフロー	△591	581	・長期借入金増
現金及び現金同等物の期末残高	4,316	5,321	

2 : 2017年3月期 セグメント別通期業績報告



2-1 : セグメント別業績 総合エンターテインメント事業

(単位:百万円)

総合エンターテインメント事業 業績

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	前期差	前期比
	実績	実績	(百万円)	(%)
売上高	14,789	13,302	△1,487	△10.1%
セグメント利益	719	760	+41	+5.7%

◆ 減収要因

- ・既存ゲーム店舗の減収 (既存店前年比97.1%)
- ・既存4店舗の閉店による売上の減少

◆ 増益要因

- ・施設運営に係る費用が想定を下回ったこと、運営面でのコスト抑制等により増益

2-2 : セグメント別業績 総合エンターテインメント事業(部門別)

(単位:百万円)

総合エンターテインメント施設運営部門 業績

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	前期差	前期比
	実績	実績	(百万円)	(%)
売上高	12,821	11,547	△1,274	△10.6%
部門別利益	645	755	+110	+17.1%

→ 店舗の閉店等による減収

→ 施設運営に係る費用が想定を下回ったことや運営面でのコスト抑制等により増益

景品製造・販売部門 業績

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	前期差	前期比
	実績	実績	(百万円)	(%)
売上高	2,845	2,580	△265	△9.3%
部門別利益	53	56	+3	+5.0%

→ 大手取引先への販売に苦戦し減収

2-3 : 総合エンターテインメント事業①

50周年プロジェクト(2016年4月1日～継続中)を通して 新規顧客層獲得に向けたPR

- 一般公募により、アドアーズ
マスコットキャラ「アドニヤーズ」決定



アドニヤーズ

- 50周年記念メダルゲームカード
「Jackpot Club Card」発行



- 従業員による映像配信企画
「Youtu部(ADORES Channel)」配信



- 「JAEPO×闘会議」内にて
大型メダルゲーム企画
「天下一メダゲ祭」開催

2-4 : 総合エンターテインメント事業②

コンテンツ関連事業の強化

- ◆ コラボ企画実施件数の安定化
(複数店舗による同コンテンツ企画の同時開催)

2016年3月期
期末時点

39件/1年

2017年3月期
期末時点

42件/1年



©長月達平・株式会社KADOKAWA刊/
Re:ゼロからはじめの異世界生活製作委員会



(C)円谷プロ
(C)「怪獣娘(ウルトラ怪獣擬人化計画)」製作委員会



(C) Rejet/IDEA FACTORY

- ◆ コンセプト店舗「CALLA LILY」のコラボ展開

人気読者モデルやショップカリスマ店員などを誘致したコラボ企画などイベントを多数実施

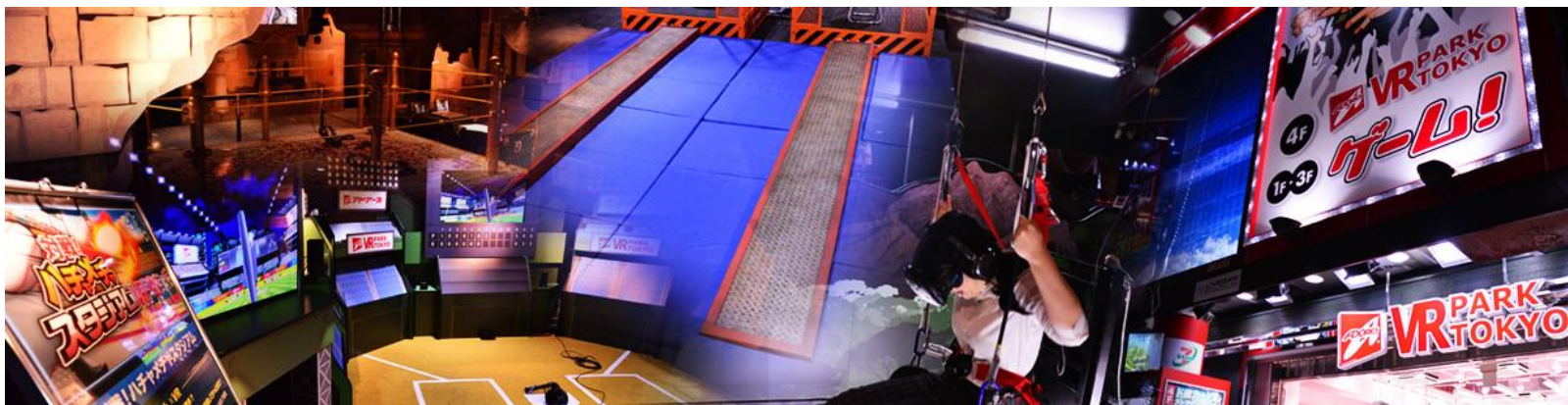
→ 新設したマーケティング部門を主体に様々なコンテンツを取扱う



2-5 : 総合エンターテインメント事業③

VR PARK TOKYO実績①

- ◆ 2016年12月16日、VRアトラクション常設型の店舗として
アドアーズ渋谷店4Fに『VR PARK TOKYO』開設



オープン後2か月で **10,000名** を集客

2-6 : 総合エンターテインメント事業④

VR PARK TOKYO実績②

- ◆ VR施設で初めて入場料制を導入
- ◆ 顧客満足度向上&回転率向上のため、料金設定及び入場時間を変更
- ◆ 変更後の2017年3月度は月間最高売上を記録



2017年3月10日より稼働開始
「ジャングルバンジーVR」

直近の週末は **90%** の稼働率
平日も平均70%にて推移

2-7 : セグメント別業績 不動産事業

(単位:百万円)

不動産事業 業績

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	前期差	前期比
	実績	実績	(百万円)	(%)
売上高	6,192	6,775	+ 583	+ 9.4%
セグメント利益	489	536	+ 47	+ 9.6%

◆ 増収要因

- ・販売エリアを4エリアに拡大し、引き渡し件数の増加

◆ 増益要因

- ・用地の仕入れや人件費の高騰など市況の影響を受けるものの、堅実な引き渡し件数の増加により好調に推移

2-8 : セグメント別業績 不動産事業(部門別)

(単位:百万円)

一戸建分譲部門等 業績

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	前期差	前期比
	実績	実績	(百万円)	(%)
売上高	5,548	6,135	+ 587	+ 10.6%
部門別利益	345	387	+ 42	+ 12.1%

→ 千里中央営業所の開設により事業エリアが拡大し、引き渡し件数が好調に推移

不動産アセット部門等 業績

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	前期差	前期比
	実績	実績	(百万円)	(%)
売上高	656	652	△3	△0.5%
部門別利益	139	136	△3	△1.9%

→ 保有不動産の賃料収入は堅調に推移

2-9 : 不動産事業

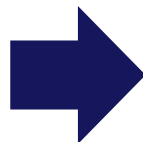
一戸建分譲部門の事業規模を拡大

◆ 事業エリア及び引渡し物件数の拡大

- ・東京本店、大阪支店、横浜支店に加え、
千里中央営業所を開設し事業エリアをさらに拡大

2016年3月期
末時点
引渡し件数

111件/1年



2017年3月期
末時点
引渡し件数

125件/1年



※画像はイメージです。

2-10 : セグメント別業績 商業施設建築事業

(単位:百万円)

商業施設建築事業 業績

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	前期差	前期比
	実績	実績	(百万円)	(%)
売上高	769	2,199	+ 1,429	+185.7%
セグメント利益	8	104	+ 95	+1,126.8%

◆ 増収要因

- ・安定した設計案件の受注に加え、大型施工案件の完成工事売上が計上できたことにより大幅増収

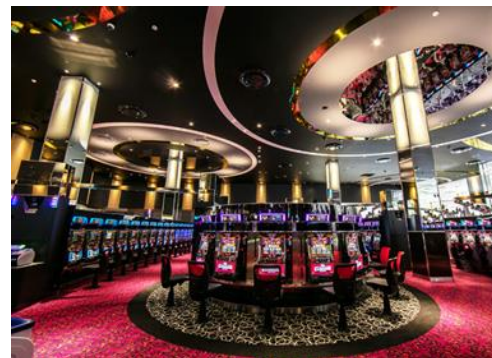
◆ 増益要因

- ・大型施工案件の売上計上により大幅な増益

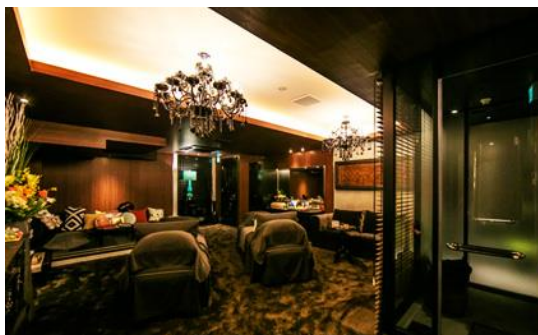
2-11 : 商業施設建築事業

大型商業施設案件の受注

◆ デザイン力や提案力を活かし、
大型施工案件の受注による完成工事売上を計上



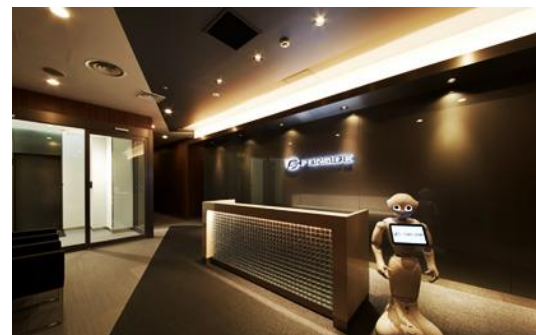
※画像はイメージです。



事例①: O社新店、フロア内観



事例②: K社新店外観



事例③: F社 本社受付内観

2-12 : セグメント別業績 店舗サブリース事業

(単位:百万円)

店舗サブリース事業 業績

	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)	前期差	前期比
	実績	実績	(百万円)	(%)
売上高	—	48	+ 48	—%
セグメント利益	—	5	+ 5	—%

※店舗サブリース事業は、2017年3月期 第1四半期から開始しているため、前期比較はありません。

- ◆ オリーブスパとの取引を本格的に開始
 - ・新たにオリーブスパ京都祇園店、オリーブスパ西梅田店、オリーブスパ上野御徒町店の3店舗を出店し、サブリースを開始

2-13 : 通期業績予想

(単位:百万円)

通期業績予想

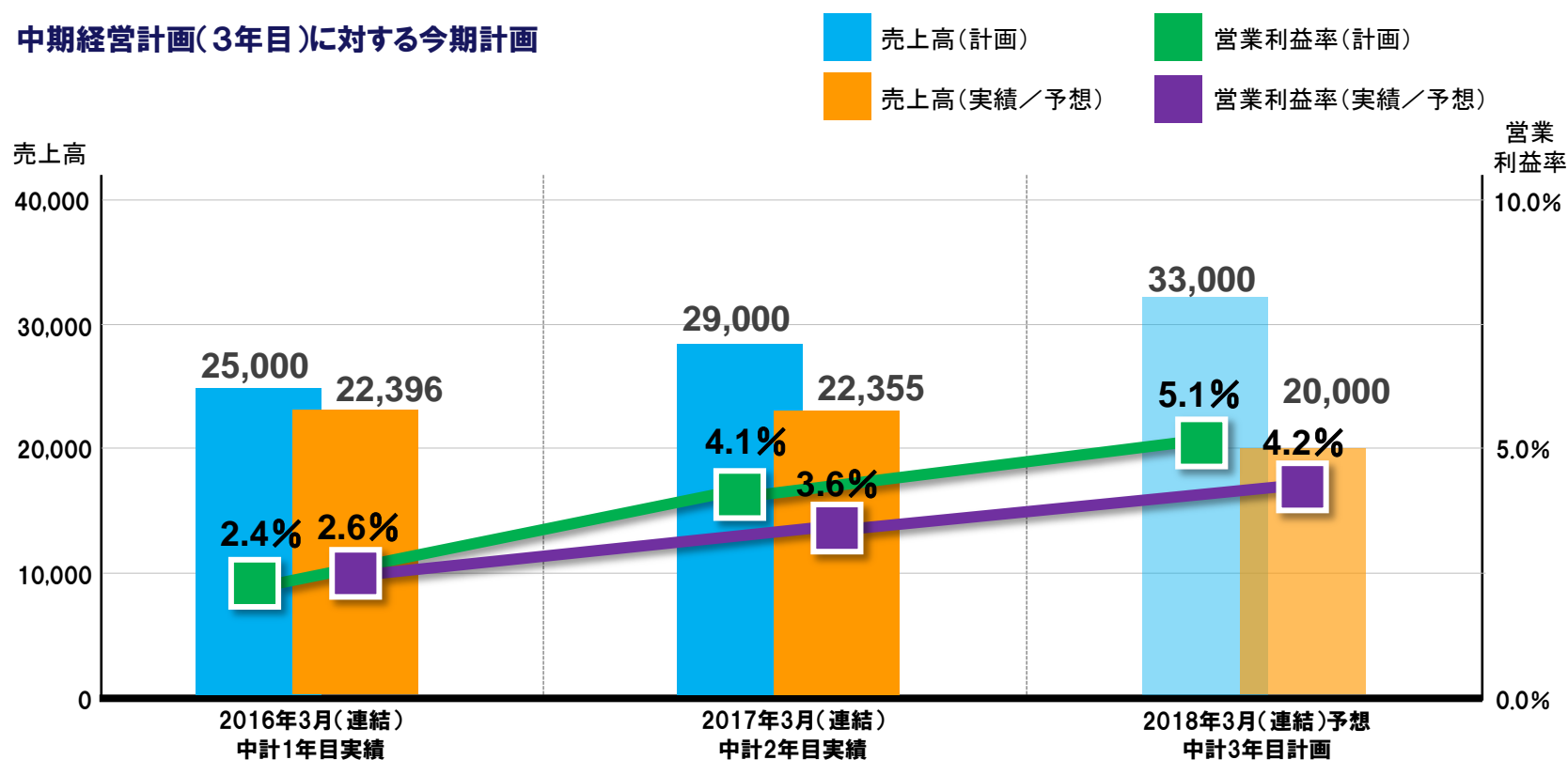
	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (計画)	前期差 (百万円)	前期比 (%)
売上高	22,355	20,000	△2,355	△10.5%
営業利益	796	850	+ 54	+ 6.7%
経常利益	686	750	+ 64	+ 9.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	210	450	+ 240	+ 113.8%

- ・不動産事業と商業施設建築事業は引き続き、堅実に実績を見込む
- ・総合エンターテインメント事業では『VR PARK TOKYO』の横展開やVRアトラクションの販売・レンタル等、VR関連の事業構築を推し進める

2-14 : 中期経営計画

(単位:百万円)

中期経営計画(3年目)に対する今期計画



新たに開始した事業の底上げ及び、
M&Aや事業再編等の実施により収益拡大図る

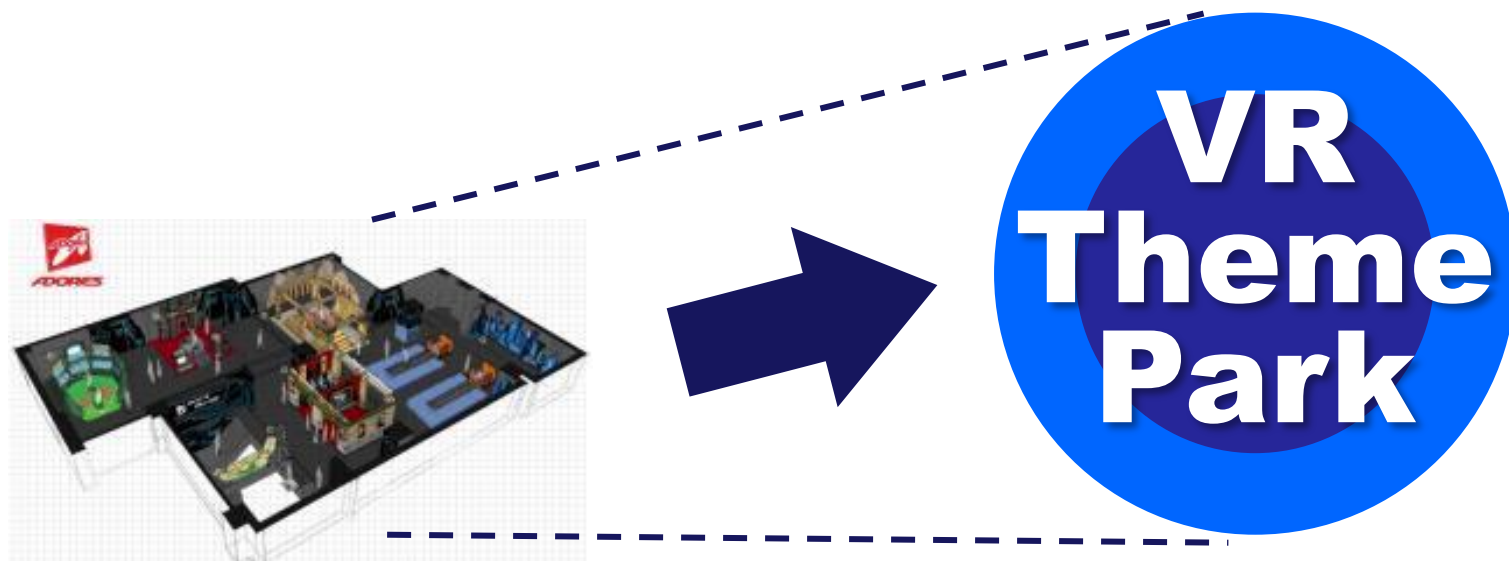
3 : 今後のVR事業の方向性と展望



3-1 : 今後のVR事業の方向性①

店舗の展開拡大

- ◆ 増床、業態転換、新規物件等、営業面積の拡大を目指す
-

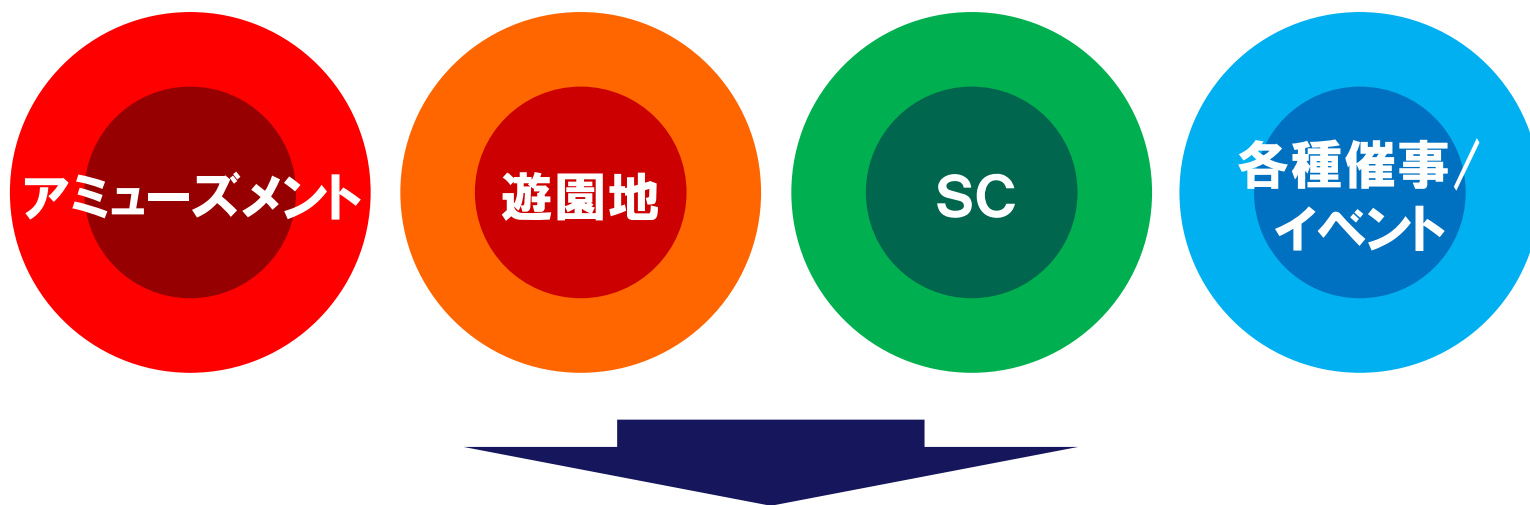


首都圏における本格的なVRテーマパークの展開

3-2 : 今後のVR事業の方向性②

VRアトラクションの販売・レンタル

- ◆ 社外への販売やレンタルによる収益化の実現
-



市場ニーズを満たすための供給役割を果たしてゆく

3-3 : 今後のVR事業の方向性③

新たなマネタイズの模索

- ◆ モバイル課金やFC店舗展開等、新たな収益モデルを目指す



様々なVR関連企業との幅広いリレーションを通して
新たな収益モデルを作りあげてゆく

4 : 今後のアドアーズグループの方向性



4-1 : 持株会社体制への移行①

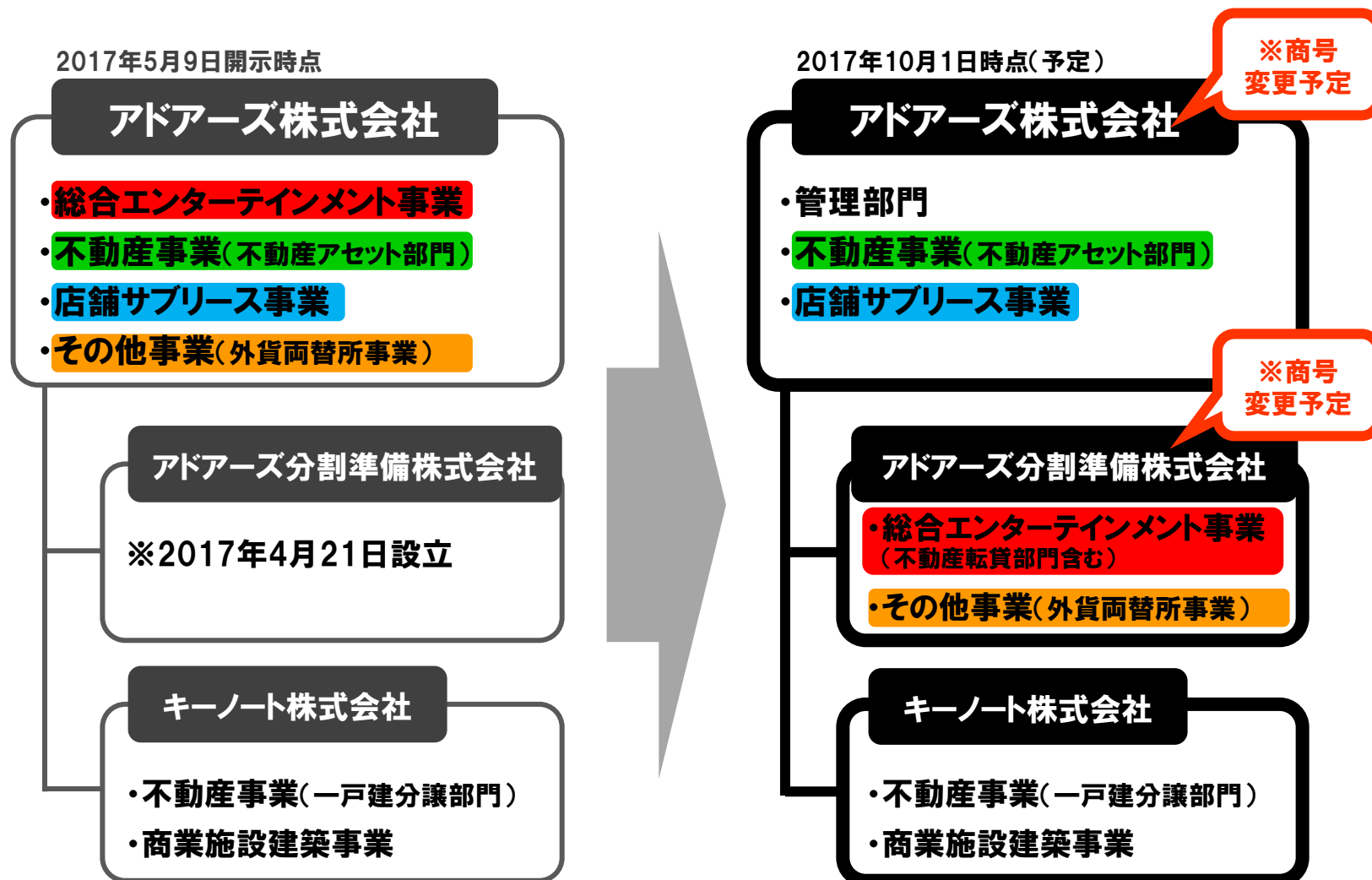
◆ 持株会社体制への移行の目的

- ①既存事業の役割と責任を明確化、事業活動に専念
- ②積極的なM&Aの実施による機動的な事業再編やグループ全体の経営資源の最適配分を図る



当社グループの企業成長を早期に実現

4-2 : 持株会社体制への移行②



5 : 株主還元・配当政策



5-1 : 株主還元・配当政策①

◆ 株主優待の継続

- ・オリーブスパのリラクゼーション店舗にて利用できるサービス無料チケット(※)
- ・35单元(3,500株)以上の株主様を対象に、一律で2枚の優待券を贈呈

※ 利用可能店舗は、「OLIVE SPA」及び「PANTHEON」全店舗（「PENT HOUSE」及び、海外店舗を除く）
提供サービスは「全身アロマトリートメントコース(120分)」または「わがままコース(120分)」



※2017年度版新デザイン

保有株式数	贈呈枚数	利用内容
3,500株以上	2枚	利用場所: 「PENT HOUSE」 全店及び海外の店 舗を除き、「OLIVE SPA」及び「PANT HEON」の全店舗 利用内容: 「全身アロマトリ ートメントコース(120 分)」または「わが ままコース(120 分)」

5-2 : 株主還元・配当政策②

◆ 配当政策

- ・配当を2円から1円に変更
- ・持株会社体制移行後のM&Aなどの取り組み及び最適配分を考慮した内部留保の確保が目的

	2016年3月期 (実績)	2017年3月期 (予定)	2018年3月期 (予想)
配当/1株あたり	1.0円	1.0円	1.0円
配当性向	—%	66.2%	31.0%
EPS (1株当たり当期純利益)	△8.9円	1.5円	3.2円

參考資料



アドアーズ会社概要

会社概要

(2017年3月末時点)

アドアーズ株式会社

所在地:東京都 港区 虎ノ門 1丁目7番12号 虎ノ門ファーストガーデン

資本金:44億5百万円

発行済み株式総数:139,259,092株

従業員数 : アドアーズグループ全体 :281名(社員)／581名(アルバイト)

アドアーズ単体 :222名(社員)／579名(アルバイト)

東京証券取引所 JASDAQスタンダード
証券コード:4712 (J-stock)

親会社

Jトラスト株式会社

東京証券取引所 市場第2部
証券コード:8508 (持株比率42.90%)

子会社

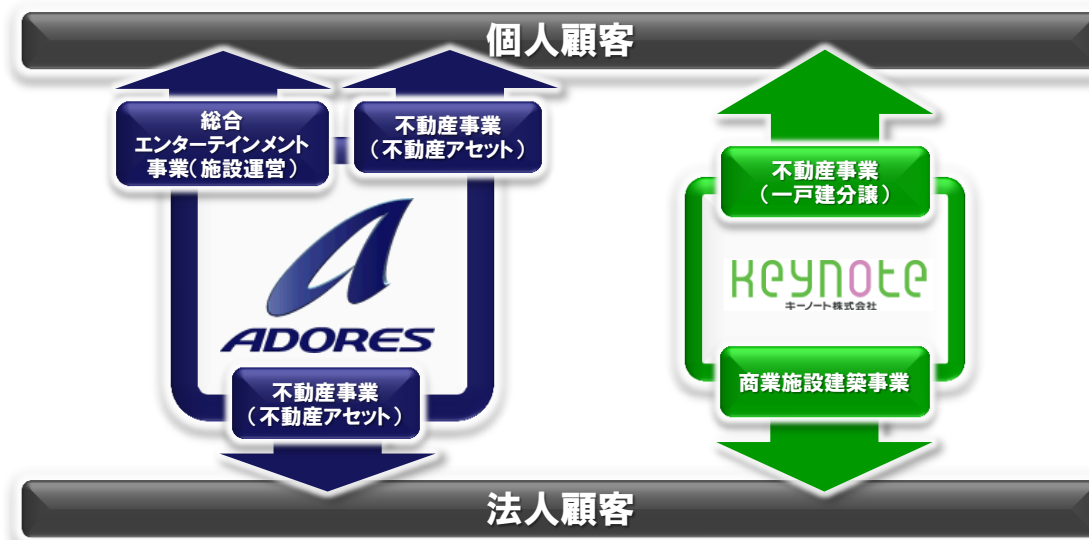
キーノート株式会社

<http://www.key-note.jp/>

アドアーズ分割準備株式会社

※ 2017年5月17日現在、事業は行っておりません。

事業ドメイン



大株主の状況

※2017年3月期 期末時点状況

株主名	所有株式数	持株比率
Jトラスト株式会社	59,755,500	42.90%
株式会社ユナイテッドエージェンシー	40,800,000	29.29%
鈴木 高 幸	4,364,996	3.13%
株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス	2,908,700	2.08%
岡 田 浩 明	1,212,000	0.87%
星 久	545,848	0.39%
アドアーズ株式会社 従業員持株会	537,130	0.38%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	504,000	0.36%
宗教法人大日本獅子吼教会	388,000	0.27%
システムサービス株式会社	274,000	0.19%

※持株比率は、当社が実質的に所有している自己株式を控除して計算しております。(少数第2位未満は切り捨て)

5カ年業績(PL)

(単位:百万円)

PL過去5カ年推移

	2013年3月期 (連結)	2014年3月期 (連結)	2015年3月期 (連結)	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)
売上高	19,991	23,010	23,399	22,396	22,355
売上原価	17,506	19,226	20,030	19,208	19,162
売上総利益	2,485	3,783	3,368	3,188	3,192
販売費及び一般管理費	2,063	2,465	2,704	2,609	2,395
営業利益	421	1,318	664	578	796
営業外収益	128	127	73	99	97
営業外費用	178	277	186	170	207
経常利益	372	1,168	551	507	686
特別利益	296	151	14	389	262
特別損失	473	243	124	1,806	467
税金等調整前当期純利益	195	1,076	442	△909	481
法人税等合計	29	133	△18	331	271
当期純利益	165	943	461	△1,241	210

5カ年業績(BS)

(単位:百万円)

BS過去5カ年推移

	2013年3月期 (連結)	2014年3月期 (連結)	2015年3月期 (連結)	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)
流動資産	7,121	7,732	9,642	10,005	11,729
固定資産	13,561	12,895	14,341	11,237	10,042
資産合計	20,683	20,628	23,984	21,243	21,771
1年内償還予定の社債	—	—	120	60	111
短期借入金	662	971	1,602	2,017	369
1年内返済予定の長期借入金	1,147	1,345	2,007	1,507	2,329
流動負債	5,073	4,687	6,376	6,078	5,034
社債	—	—	320	150	493
長期借入金	4,319	3,906	4,667	3,893	4,969
固定負債	5,448	4,973	6,159	5,535	7,022
負債合計	10,521	9,660	12,535	11,613	12,056
純資産合計	10,162	10,967	11,448	9,629	9,714
負債純資産合計	20,683	20,628	23,984	21,243	21,771

主な指標の推移

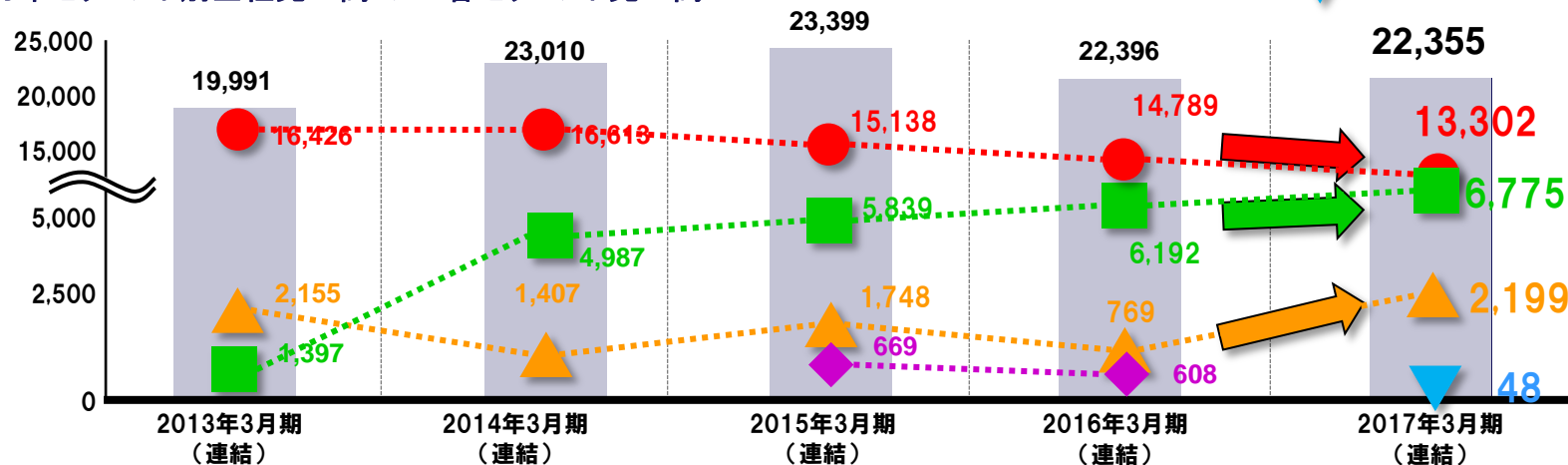
	2013年3月期 (連結)	2014年3月期 (連結)	2015年3月期 (連結)	2016年3月期 (連結)	2017年3月期 (連結)
ROE (自己資本当期純利益率)	1.6%	8.9%	4.1%	△11.8%	2.2%
EPS (1株当たり当期純利益)	1.36円	6.78円	3.31円	△8.92円	1.51円
ROA 総資本当期純利益率	0.8%	4.6%	1.9%	△6.0%	0.9%

過去業績(セグメント別売上高/セグメント利益)

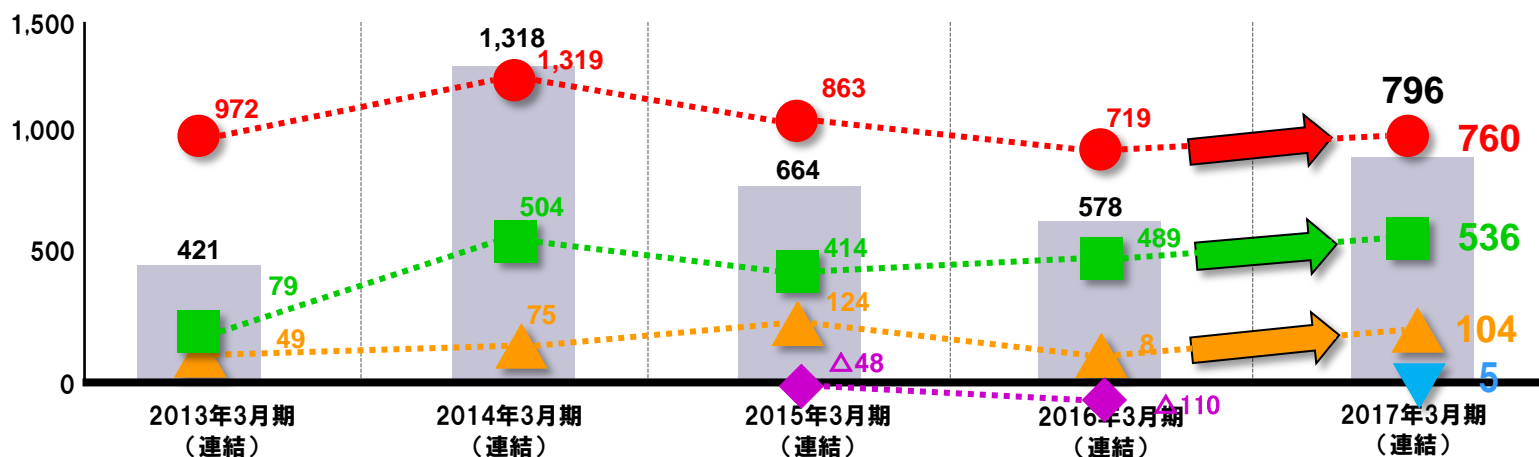
(単位:百万円)

- : 総合エンターテインメント事業
- ▲: 商業施設建築事業
- : 不動産事業
- ◆: 介護事業
- ▼: 店舗サブリース事業

5か年セグメント別全社売上高 / 各セグメント売上高



5か年セグメント別全社営業利益 / 各セグメント利益



ジャンル別業績

(単位:百万円)

アミューズメント施設運営部門 過去5ヵ年既存店前年比推移 (アドアーズ店舗のみ、ブレイク店舗含まず)

	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
既存店前年比(%)	92.4%	96.3%	95.1%	96.6%	97.1%
期末既存店舗数※	64	54	53	48	46
期末総店舗数	65	56	55	50	47
コラボ店舗数	—	1	4	7	5

※開店から13ヵ月以上経過した店舗を「既存店」としております。

アミューズメント施設運営部門 ゲームジャンル別実績 前年比 (アドアーズ店舗のみ、ブレイク運営店舗含まず)

ジャンル別売上高	2016年3月期	構成比	2017年3月期	構成比	前期差	増減率	既存店前年比
メダルゲーム(7号機含む)	4,504	35.6%	3,867	33.8%	△637	△14.1%	95.4%
クレーンゲーム	3,634	28.7%	3,430	30.0%	△204	△5.6%	98.5%
プリントシール機	312	2.5%	292	2.6%	△19	△6.1%	74.3%
アーケードゲーム	2,553	20.1%	2,217	19.4%	△336	△13.1%	96.8%
その他(コンテンツ関連含む)	1,666	13.1%	1,641	14.3%	△25	△1.4%	115.3%
合計	12,669	100.0%	11,447	100.0%	△1,222	△9.6%	97.1%

ジャンル別 既存店売上高／在客数 前年比月次推移

【売上高】 アミューズメント施設運営部門 既存店ジャンル別売上高 前年比月次推移 (アドアーズ運営店舗のみ)

	2016年 4月	2016年 5月	2016年 6月	2016年 7月	2016年 8月	2016年 9月	2016年 10月	2016年 11月	2016年 12月	2017年 1月	2017年 2月	2017年 3月
メダル ゲーム	94.9%	93.8%	105.5%	99.3%	95.0%	98.6%	90.7%	87.6%	96.0%	91.8%	90.9%	94.0%
クレーン ゲーム	109.3%	105.6%	99.4%	118.8%	96.9%	97.7%	108.0%	93.7%	94.0%	86.0%	88.1%	85.7%
その他	109.2%	103.0%	104.9%	100.5%	100.8%	97.2%	102.5%	90.6%	91.9%	93.6%	93.8%	86.0%
計	104.8%	101.0%	103.4%	105.4%	98.0%	97.7%	100.4%	90.6%	93.8%	90.6%	91.3%	88.1%

【在客数】 アミューズメント施設運営部門 既存店ジャンル別在客数 前年比月次推移 (アドアーズ運営店舗のみ)

	2016年 4月	2016年 5月	2016年 6月	2016年 7月	2016年 8月	2016年 9月	2016年 10月	2016年 11月	2016年 12月	2017年 1月	2017年 2月	2017年 3月
メダル ゲーム	107.4%	104.9%	106.0%	106.1%	96.3%	98.7%	95.7%	87.3%	90.9%	89.7%	91.9%	92.2%
クレーン ゲーム	110.0%	108.3%	107.2%	116.9%	100.5%	98.8%	105.8%	84.4%	92.5%	90.7%	91.0%	95.3%
その他	96.9%	93.1%	93.7%	97.7%	91.8%	92.3%	90.9%	89.2%	91.9%	91.1%	85.2%	83.9%
計	102.7%	99.7%	99.9%	103.1%	94.6%	95.9%	94.4%	88.6%	91.1%	91.2%	91.0%	88.6%

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なる可能性がありますことをご承知おきください。

なお、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身の判断において行われるよう、お願いいたします。



当社に関する詳しい情報は、HPをご覧ください。

本資料の問い合わせ先 : アドアーズ株式会社 経営企画部 IR・広報担当 Tel :03-5843-8888
E-Mail IR@adores.co.jp / URL <http://www.adores.co.jp/>